

# ◆ 第1章 計画の概要

## 1 計画策定の趣旨

「スポーツは、世界共通の人類の文化である」

昭和36年に制定されたスポーツ振興法から実に50年の歳月を経て、冒頭、この宣言から始まるスポーツ基本法が制定され、スポーツの新たな時代の幕開けとなりました。

平成19年に国の諮問機関である「スポーツ振興に関する懇談会」が、新たなスポーツ振興法の制定を提言して以降、国が平成22年8月に策定した「スポーツ立国戦略」においても、新たな拠り所となる法整備の検討を行うこととされました。これを受け、平成23年8月にスポーツ振興法を全面改正した、スポーツ基本法が施行されました。同法では、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利」であるとし、“スポーツ権”が確立されました。その上で、スポーツ立国の実現をめざし、「国家戦略」としてスポーツに関する施策を総合的・計画的に推進することとしています。このスポーツ基本法では、心身の健全な発達、体力の維持・向上、人や地域間の交流、経済の発展などスポーツの多様な意義や効果を述べています。

平成23年に我が国を襲った未曾有の災害、東日本大震災発生後に多くのトップアスリートが被災地を訪れ、様々な形でスポーツを通じた支援活動を行い、復興に向け歩みを進める被災地の方々に勇気を与えました。そして、平成24年に開催されたロンドンオリンピックでは、日本人選手が史上最多となる38個のメダルを獲得し、国民に夢と希望を与えたことは記憶に新しいところです。このような出来事を通じて私たちは、改めてスポーツが持つ大きな力を感じることができました。

一方、近年ICT（情報通信技術）の発展や少子・高齢社会の到来など社会環境の変化にともない、市民の生活様式や価値観の変化によって余暇活動に対する志向も多様化し、それに応じてスポーツに求められる役割も、ライフステージや個人の志向に応じて多様化しており、社会における重要性は高くなっています。

本市は、平成16年に「スポーツ振興基本計画」を策定して以来、様々なスポーツ振興策を実施してきました。これらの取り組みは、本市のスポーツ振興に一定の成果を挙げてきましたが、平成25年をもって計画の最終年度を迎えたこと、さらに、この10年間に於いて社会環境が大きく変化してきたことから、新たな視点によるスポーツ推進策が求められています。

そのため、スポーツ基本法の理念に則るとともに、平成25年度からスタートした市政運営の新たな指針である基本構想・基本計画「八王子ビジョン2022」に掲げられたまちづくりの基本理念、都市像に基づき「八王子市スポーツ推進計画」を策定します。

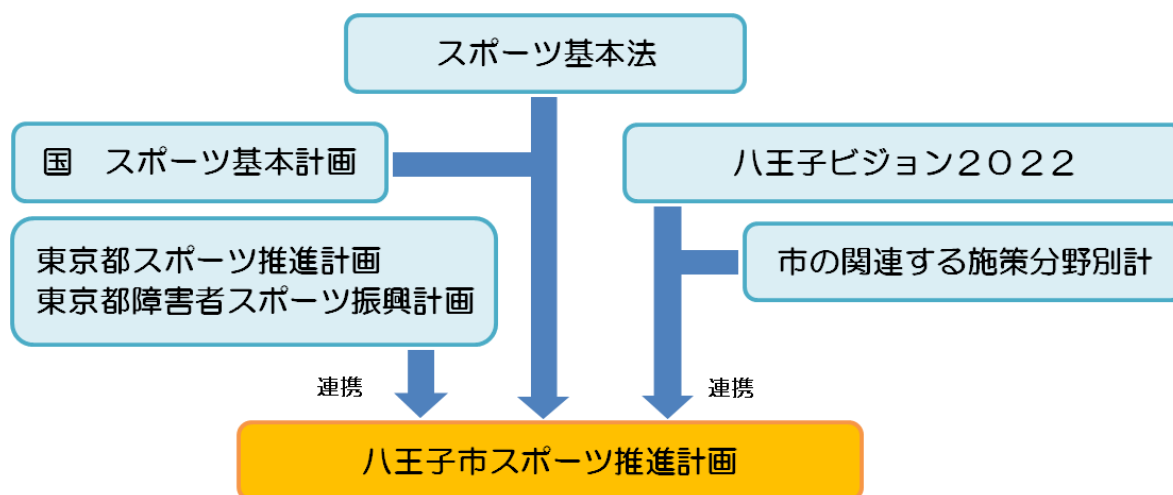
## 2 計画の位置づけ

平成23年8月に「スポーツ基本法」（平成23年法律第78号）が施行され、これに基づき、翌年3月に国が「スポーツ基本計画」を策定しました。また、東京都は平成24年3月に「東京都障害者スポーツ振興計画」を策定するとともに、平成25年3月に「東京都スポーツ推進計画」を策定しています。

「八王子市スポーツ推進計画」（以下「本計画」という。）は、スポーツ基本法第10条第1項に基づき策定するもので、本市の基本構想・計画である「八王子ビジョン2022」の個別計画として位置付け、八王子ビジョン2022が示す基本理念や都市像を実現するために、他の関連計画との連携を図りながら、八王子市のスポーツ推進施策を具体化し、生涯スポーツ社会\*の実現を目的とします。

※生涯スポーツ社会…誰もが、それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる社会

図表1-1 計画の位置づけ



## 3 計画の期間

本計画の計画期間は、平成26年度から平成35年度までの10年間とします。なお、計画の進捗状況、社会情勢、国の政策動向等の変化に対応するため、策定後5年を目処に中間見直しを行います。

#### 4 計画における「スポーツ」の定義

本計画における「スポーツ」の定義は、野球やサッカーのような勝敗を争う競技スポーツだけではなく、健康づくりのためのウォーキングや軽い体操、地域コミュニティにおける運動会や、自然と親しむためのハイキングやキャンプなどの野外活動といったレクリエーション活動を含め、スポーツをより身近なものとするため、目的を持った身体活動を幅広く捉えます。

また、スポーツには、自らスポーツ活動を行う「するスポーツ」、試合を観戦するといった「観るスポーツ」、ボランティアとして大会の運営に関わる「支えるスポーツ」という関わり方があり、本計画では、これら3つの関わり方も「スポーツ」として捉えます。

#### 多様な「スポーツ」との関わり



競技スポーツ



健康づくり



野外活動



する



観る



支える